

新型コロナウイルス感染症対策に関する質問事項

項 目	内 容
<p>1 現状分析と施策展開の経過と今後について</p>	<p>(1) 市内の感染者発生の経過は、4, 5月は1ヶ月間2名だったものが、7月は20名と10倍化し、8月はその7月をうわまわる勢いで感染者が発生している。また6月1日の市長メッセージ「緊急事態宣言下における特定警戒都道府県内にあつて、人口一万人あたり約0.56人と非常に少ない罹患率」と比較して現状(8月16日現在、流山市2.46)は4倍以上、増加しているが、市長は現状をどのように分析しているのか。</p> <p>(2) 医療及び感染症の専門家を対策本部へ招集し、適切な現状分析を行うとともに、議会や市民と共有し、各施策の展開につなげる必要性等をどう捉えているのか。</p>
<p>2 検査体制等、医療提供体制の拡充について</p>	<p>(1) 感染者の早期発見に欠かせない市内検査センターは今月19日からスタートするが、東葛6市(松戸市、柏市、我孫子市、野田市、鎌ヶ谷市、流山市)にとどまらず、県西部(東葛6市に加え、市川市、浦安市、船橋市、習志野市、八千代市、白井市)でも大幅に設置が遅れた理由をどのように総括し、検査センターや発熱外来の充実・拡充へどのように活かすのか。</p> <p>(2) 早期の治療・療養に必要な各施策の創設・拡充について、どう捉えているのか</p>

※提出期限：令和2年8月19日(水)正午